

東京都行政書士会国分寺支部

発行人：金原 洋一

編集人：本多 庸二、青松 彰

先日、無事支部総会も終わりました。皆さまお疲れ様でした。
つきましては、下期(2023 年 10 月～2024 年 3 月)の業務活動を下記の通りご報告します。

記

支部の活動

1. 支部の動き

① 街頭無料相談の開催

本部広報月間に、われわれ支部も街頭無料相談会を毎年開催していますが、本年も恙なく 10 月 14 日に相談会が国分寺駅南口駅前でテントを立てて相談会が開催されました。

当日は 10 名を超える相談者が来られましたが、印象深かったのは、相談には至らなかったものの、沢山の方が立ち止まり、中には先生方と立ち話しをする市民が何人かおられました。このような会を開催する意義を改めて感じさせられました。

相談会を開催している間には、井澤市長、松本代議士、本橋都議、及川市議、鳥居市議、木島市議など多くの政治家の方々もテントを訪れてくださいました。

また、石原副会長のご来駕を頂いたことは望外の喜びでした。



② 支部主催のボーリング大会

令和 5 年 11 月 15 日に恒例のボーリング大会が開催されました。お隣の多摩中央支部、当支部など大勢のご参加をみましたが、中西先生を始めとして、東京本部のボーリング部からも参加があつて熱戦が繰り広げられました。その後は武蔵小金井駅近傍の「真澄」において懇親会が開催、大いに意見交換がなされました。

冒頭、松本代議士と本橋都議のコメントを頂き、また木島市議は試合にご参加を頂くという栄を得ました。適度に汗をかいて運動としてもなかなか筋肉を使うものらしく、翌日関係各方面から筋肉痛のご報告がありました。

準備に奔走を頂き、また当日も運営に携わって頂きました先生方には誌面を借りて感謝申し上げます。

③ 国分寺商工会セミナーへの講師派遣

11 月 24 日、国分寺商工会の主催するセミナーにおいて松田 篤先生が講師として登壇されました。

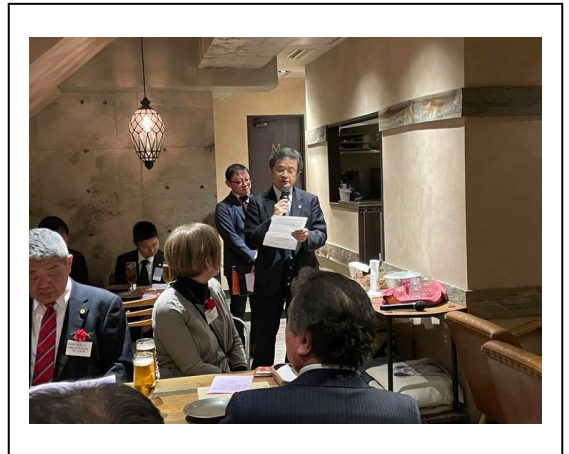
テーマは「事業承継」です。このテーマは難しく、なかなか 2 時間では語り尽せないものがありますので、継続して令和 6 年度にも同じテーマで松田先生にご登壇をお願いする予定です。

④ 支部賀詞交歓会の開催

コロナ禍以降、暫く休止していた賀詞交歓会を令和6年1月20日に北口駅前のレストラン「Farm to table De salita」で開催しました。厳密には、昨年4月の総会后、笠井支部長の時に総会後の懇親会を開催しており、支部にとりましてはその懇親会がある意味新年会を兼ねたものとも考えられ、その意味ではコロナ後2度目の開催ということになります。

例年の和食モードから一転イタリアンレストランにおける会となり、洋食の会合については賛否両論ありましたが、あちらこちらに顔を出される来賓の方々に好評であったことは、驚きでした。

ご来賓としては、東京本部から宮本会長、政連幹事として星野先生、井澤市長、松本代議士、末松代議士、本橋都議、木島市議、森田市議、及川市議のご参加を頂きました。誌面をお借りして感謝申し上げます。



⑤ 支部主催研究会開催

令和6年2月28日には、太田 洋弁護士(西村あさひ)をお招きして、三多摩労政会館においてM&Aについての研究会を開催しました。内容は高度なものでしたが、村上ファンドとの闘いは手に汗握るもので、書を捨て街に出る類ではありませんが、言説を超えた社会における実践活動に通底する実務の凄まじさを感じさせられました。幸い遠く関西から駆けつけて下さった先生も含め、他支部から先進的な先生方が多くご参加下さり、いくつか質問も飛び出すなど、盛会となりました。

M&Aは概ね弁護士の世界との考えがありますが、先日荒川支部で開催された唐沢先生のM&Aについての研究会では行政書士の手が届くところにある様々な手法が紹介されました。今後はこのような分野でも行政書士が活躍する余地があるように感じさせる契機となったもので、その意味では太田先生のセミナーは意義深いものとなりました。



2. 支部定時総会開催

東京都行政書士会国分寺支部の令和5年度定時総会が令和6年4月19日に開催されました。出席者については、3月末時点の支部会員数56名に対して47名(委任状34を含む)を数え、開催要件を大きく上回る盛会となりました。各議案はいずれも賛成多数で可決されました。

次の通り、新たに選任された役員を御紹介します。

副支部長 本多 庸二

副支部長 川畑 一良

監 事 松田 篤

3. 国分寺市と災害防止協定の締結

1年がかりで国分寺市と交渉をしていましたが、令和6年4月17日、国分寺市と災害防止協定を締結することが出来ました。この協定により、国分寺支部の会員が、市の要請に基づき災害時に罹災証明発行申請をはじめとした行政手続きを代行したり、被災者の生活再建のための相談を担うことが組織的に出来るようになりました。

支部としては、今後会員の援護活動を側面から支えることとなります。協定締結後市との懇談があり、市行政との緊密な連携と様々な分野における国分寺市運営への貢献について話しがなされました。

また、市主催による災害救助演習などにも当支部は参加することができます。



4. 支部今後の予定

① 多摩地区支部長懇話会

令和6年9月7日(土)に、懇話会が開催されます。この日は、本部から会長を始めとして役員の参加も予定されており、多摩10支部の支部長以下支部役員が参加されます。

現在会場探しも大詰めになっており、2候補に絞られました。設営にぜひ支部会員の方々のお力添えを得たく、宜しく願いいたします。もし意欲があり、手を貸してやろうとお思いの会員の先生がおられましたら、ぜひご参加下さい。e-mail: gyosei.kokubunji@gmail.com

② 商工会における講演活動

国分寺商工会と協議の結果、商工会における一般商工業者向け講演活動の枠を取得しています。上期においても、開催を交渉するつもりですので、テーマがあつてわれこそはと思われる先生は、ぜひ手をあげて下さい。

③ 支部主催研究会

目下、松尾先生をお招きして、信託についての研究会を開催予定です。詳細が決まり次第、またご連絡を致しますので、奮ってご参加下さい。

支部会員の動き

・入会

富澤 守(2023 年 12 月 1 日)
185-0004 東京都国分寺市新町 1-15-24
TEL : 070-4112-4630

金野 亨(2024 年 1 月 15 日)
185-0004 東京都国分寺市新町 2-11-20
TEL : 090-2146-8024

・退会

宮西 麻有子(廃業による退会)
小倉 丈 (廃業による退会)

・転入

なし

・転出

なし

連絡先等に変更があったときには、すみやかに当支部事務局までご連絡下さい。

〒185-0021 東京都国分寺市南町 2-6-11
金原国際法務事務所
TEL : 042-312-2826 FAX : 042-312-2826
e-mail : gyosei.kokubunji@gmail.com

業務連絡

1. メールマガジンに登録しませんか？

研究会、支部行事、ホームページの変更などの情報をいち早くお届けすることが出来ます。

申込み方法：①氏名、②登録番号、③連絡が付きやすい電話番号、④メールアドレスを記載のうえ、
gyosei.kokubunji@gmail.com にお送りください。

2. 多摩地区支部長懇話会に向けたプロジェクトチーム

本年 9 月 7 日に、当支部で開催予定の多摩支部懇話会を無事に成功させるため、若手でやる気のある方の参加を募り、懇話会について話し合い、それぞれ手分けしてやって頂きたいと思います。もし意欲があり、また手を貸してやろうとお思いの会員の先生がおられましたら、ぜひご参加下さい。

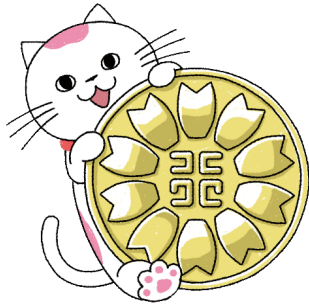
e-mail : gyosei.kokubunji@gmail.com

3. 編集委員募集

来年度から年に 2 回、当支部機関誌を刊行予定です。この雑誌の編集を手伝ってみたいとお考えの会員の先生がおられましたら、ご連絡を下さい。ぜひ、一緒にこの雑誌を作っていきましょう。

連絡先：当支部編集部(TEL : 042-312-2826 FAX : 042-312-2826

e-mail : kmbr327@triton.ocn.ne.jp)



書籍の紹介をご希望の先生は、情報をお寄せください。連絡先：gyosei.kokubunji@gmail.com

掲載情報は、次のとおりです。

①著者氏名、②事務所名、③住所、④連絡がつきやすい電話番号、⑤メールアドレス、⑥出版社名、⑦ISBN、⑧発行年月日、⑨できたら書籍の写メ、⑩価格、⑪割引等の特典がある場合はそれについて

以上